

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	萩野センター
	所在地	あきる野市雨間 5 3 3 番地 1
	所管課	健康福祉部高齢者支援課高齢者支援係
指定管理者	名 称	医療法人財団 暁
	所在地	あきる野市秋川 6 - 5 - 1
	業務内容	1 管理運営に関する業務 (1) 高齢者生きがい活動支援通所事業 (2) 地域における高齢者福祉の拠点としての活動事業 (3) その他市長が特に認めた事業 2 施設、設備等の維持管理及び修繕に関する業務 (1) 屋内・屋外（植木等のせん定を含む。）、付帯設備及び物品の保守、維持管理及び修繕に関すること。 (2) その他の施設等の管理に関すること
ホームページ URL		http://www.akirudai-hp.or.jp/houzin/center.html
指 定 期 間		令和 5 年 4 月 1 日から令和 1 0 年 3 月 3 1 日まで

2 施設の利用状況等について

項 目	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
開館等日数（日）	155	204	241	245	246
延べ利用者数 必須事業（人）	1, 996	2, 576	2, 963	2, 994	3, 497
前年度比（人）	△1, 224	580	387	31	503
前年度比（％）	62. 0	129. 1	115. 0	101. 0	116. 8
延べ利用者数 自主事業（人）	1, 268	1, 666	3, 319	3, 937	4, 962
前年度比（人）	△1, 455	398	1, 653	618	1, 025
前年度比（％）	46. 6	131. 4	199. 2	118. 6	126. 0
利用料金 合計 必須事業（千円）	1, 697	2, 190	2, 519	2, 545	2, 972
前年度比（千円）	△1, 040	493	329	26	427
前年度比（％）	62. 0	129. 1	115. 0	101. 0	116. 8
利用料金 合計 自主事業（千円）	1, 040	1, 297	2, 287	2, 727	3, 256
前年度比（千円）	△1, 209	257	990	440	529
前年度比（％）	46. 2	124. 7	176. 3	119. 2	119. 4

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項 目	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
収 入	指定管理料	14, 070	13, 908	14, 055	15, 198
	利用料金収入	1, 697	2, 190	2, 519	2, 972
	自主事業収入	1, 040	1, 297	2, 287	3, 256
	その他の収入	481	0	0	0
	収入計	17, 288	17, 395	18, 861	20, 470
支 出	人件費	10, 790	10, 732	11, 966	11, 823
	維持管理経費	4, 651	5, 458	5, 993	5, 583
	自主事業関係経費	774	866	809	1, 043
	その他の支出	0	0	0	0
	支出計	16, 215	17, 056	18, 768	18, 448
収支（収入－支出）		1, 073	339	93	1, 818

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
12月に自主事業の満足度についてアンケート調査を実施しました。結果、講座内容や職員の応対等について88%の方に満足をいただいております。ただ紙ベースでは回答者にとって不便であり、集計にも時間がかかり、通常業務の遂行に影響が出るため、今後はより多くの方に手軽に回答していただけるよう携帯電話を利用したアンケートの実施を検討していきたいと考えています。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
必須事業の活動として行っている「そろばん」の指導を自主事業としてもやって欲しいとの意見があり、新企画として立ち上げました。また、以前から要望があった「編み物教室」についても多くの方々に声掛けをした結果、講師を紹介していただくことができ、新たに開講することができました。 苦情は特になく、麻雀の組合せ等の要望に対しては即座に対応するよう心掛け、利用者同士のトラブルなく楽しんでいただいております。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
3センター合同で5月に「第2回げんき応援祭」を、10月に「げんき応援ツアー」を開催しました。これにより高齢者だけでなく、多世代の方にセンターの取組を知っていただくことができ、今後のフレイル予防につながることを期待できます。また、法人の協力により新たに専門職による「健康講座」を実施し、健康についての知識を深めていただきました。今後も専門職による講座を定期的で開催し、市民の健康促進につなげていきます。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
こまめな消灯、冷暖房機の適切な温度設定や風量を守り、常に節電に努めています。備品や消耗品は不要な在庫を持たず、購入先を見直すなど経費節減に取り組んでいます。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
多くの利用者から活動の内容や職員の応対について高評価をいただいております。必須事業、自主事業ともに利用者が増え続けている状況です。なるべく多くの方に楽しんでもらえるよう、講座を入れ替える等の工夫を行い、施設のキャパシティを最大限活かすことで稼働率を高めました。常に利用者目線でニーズに応えられるよう努め、利益を利用者にサービスとして還元できるよう取り組んでいます。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
必須事業、自主事業ともに利用者数が増加しており、利用者の意見を基に新講座を開くなど、ニーズを捉えた事業展開をしていることが分かります。また、職員応対についても苦情もなく高い満足度を得られていることから、サービス向上による利用者の増加につながる取組がされています。
経費削減の取組
物価や燃料費の高騰により前年度と比較して維持管理費は増加しているものの、こまめな消灯や冷暖房機の適切な設定を行うことで、節電への意識統一を図っていることが分かります。自主事業関係経費については物価高騰の影響がある中で前年度よりも減少しており、経費削減へ努めています。引き続き、節電を心掛け、センター運営に支障が出ない範囲内で経費削減に取り組んでください。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
利用者の意見を基に新事業を展開する等、利用者のニーズに応じた取組がなされています。また、高齢者だけでなく多世代の方にセンターを知っていただける事業も行っており、利用者が安心して参加できる環境作りもできています。収支についても物価高騰がある中で前年度と同程度に維持できており、安定した施設運営がなされています。 引き続き、利用者数の増加を図るとともに、安全かつ快適で利用しやすい施設の管理運営に努めてください。

総合評価

A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。